

柴田勇磨 (16歳)
敬愛学園高等学校1年
チームにはひと月くらい前
から参加しています。
学校のサッカー部は強すぎ
るので、純粋にサッカーを
楽しみたいと友達と一緒に
ここを選びました。

木村伊吹 (5歳)
子どもと一緒にという名目
で出かけていたお父さん
が、最近では一人で行ってし
まって僕とは遊んでくれな
いの。親の趣味でこんなも
の着せられていますが本当
はサッカーは嫌い。

押山美姫 (1歳)
私が生まれる前はお母さん
がチームの一員だったの。
お父さんは今日私の面倒
を見ているので試合に出
られず不満そう。

創設：1997年。小学生のサッカーチーム「打瀬SC」の練習を眺めていた付き添いのお父さん達を中心になって口コミで広まった。今では子ども達も大きくなり、別の活動になっている。親子で所属している人も。

登録メンバー：16歳から58歳まで。サッカー経験者は半分くらい。

チームの方針：試合に来てくれた人は全員参加してもらう。

活動：夏、冬の季節に関係なく毎週。花見川終末処理場内の「美浜

ふれあい広場グラウンド」を活動拠点にしている。活動後は、ビールや食べ物を持ち寄ってバーベキューをしたり、地域活動でボランティアに参加したりしている。合宿もある。
公式戦記録：千葉市P(パパーズ)リーグの第1回大会(平成14年)で優勝。第2回大会では準優勝という実績も。

打瀬 Papapap FC



浅尾さん (46歳)
習志野市在住。高校と大学のクラブでサッカーを経験。打瀬SCのコーチと知り合いだった縁でチームに参加。
実は現在足の肉離れでこの日は審判を務めていた。

西村さん (49歳)
3番街。打瀬SCにいた息子も、もう大学4年生。一度アキレス腱を切ってしまったが、まだまだ元気。もうすぐ50だが、気持ちだけは誰にも負けない。

羽貝さん (48歳)
11番街。パパーズの創設メンバー。監督。目的は試合に出たいとか、身体を鍛えたいとか、いろいろあっても良いが、最終目標は勝つことを求めている。数年前に比べて運動量が半分になってしまったと嘆く。

次田さん (58歳)
鎌谷市在住。サッカー歴は40年以上。鎌谷市サッカー協会の審判委員会委員長でもある。同僚が経験者として誘ったのが参加のきっかけ。記者の目の前で堂々の得点。

●取材して感じたこと
1チームで紅白戦ができるほど人数に恵まれたチーム。試合形式の練習が多くなるので楽しいと思う。みんな良く走っている。普通試合開始後10分もすれば走っている人は数えられるほどなのに。雰囲気明るくて和気あいあい。多少下手でも頑張っているプレーにはすかさず激励が…。

【記事 / 金 構成 / 佐藤】

30代の元気なお父さん募集中！ <http://chiba.cool.ne.jp/utasepapas/>

おかげさまで、幕張ベイタウン矯正歯科は開院5年目を迎えました。

これからも長く培ってきた歯科矯正の技術を中心に、ベイタウンのみなさまのお役に立ちたいと思っています。歯並びのことでご心配な方は、小児から大人までお気軽にご相談ください。スタッフは全員国家資格をもった歯科医師および歯科衛生士です。

幕張ベイタウン矯正歯科 吉田憲弘

千葉市美浜区打瀬 2-1-2
グランパティオス公園西の街 4 番館 1F
Tel.043-213-6822

*当クリニックは予約制です。お電話でご予約の上ご来院下さい。

よみがえるか ベイタウン開発計画

覚えているだろうか。街の四隅には30階を越す超高層マンションが建ち、中学校そばにはインターナショナルスクール……。街開きの頃のベイタウン開発計画だ。第一期(1～6番街)入居の方にはインターナショナルスクールへの入学を夢見た方も居るだろう。環境の変化で計画の多くは頓挫し、来年オープンする海側の2つの番街完成でベイタウンの開発計画もほぼ終了、と思っていたのだが、最近になって企業庁周辺からは新たな計画案が出されている。「インターナショナルスクール」や「第二コア建設」という街開きの頃の夢を彷彿させるような計画だ。今号ではこれらの計画取材した。

【松村】

インターナショナルスクール

ベイタウンの開発当初、インターナショナルスクールができるという話を聞き、先進的で国際的な街ベイタウンを夢見た人は多いだろう。当時の計画では現在の美浜打瀬小の位置に開校が予定されていた。しかしその後の新都心開発計画の変更で計画は延期。場所もベイタウン内から新都心文教地区へと移され、最近ではほとんど話も聞かなくなっていた。

この計画が再び日の目を見ることになった。9月1日、千葉県はこの計画を推進するための協議会を発足させ第一回の会議を開いた。発表では、場所をベイタウンから京葉線を挟んだ文教地区の空き地(幕張総合高校付近)に予定し、2008年(再来年)春の開校を目指すという。

スクールは幼稚園と小学校を併設し、児童数を400人規模としている。対象は帰国子女や新都心に勤務する外国人の子弟が中心としているが、一般の私立小学校と同じように入学ができる。特徴あるカリキュラムの私立小学校がベイタウンに誕生したと同じことになるだろう。遅ればせながらベイタウンからインターナショナルスクール通学の夢の実現性が高まっている。



これまで頓挫したかに見えたこの計画がここに来て進んだのには、千葉市教育委員会がこの学校を学校教育法に定める私立小学校として助成を受けられるよう全国特区で申請していることが挙げられる。これまで計画が進まなかったのは主に採算性の問題からだったので、国からの助成が得られることで可能性が出てきた。

第二コア建設

計画の2番目は第二コア建設。こちらの計画はインターナショナルスクールより少し複雑だ。8年ほど前、コア建設の計画が持ち上がった際、コアは本来ひとつの計画として進められ、第一、第二と2段階に分けて建設する予定ではなかった。しかし、その後の環境の変化(主に財政的)により、「コア建設中止!」、更に2分割にして建設と計画が変転してきた。つまり現在のコアは本来もっと大きな施設を作る筈だったが、財政的に厳しくなったのでとりあえず早急に必要なモノを先に作ったということになる。第二コアは夢のまた夢であった。

今回新たにこの計画が浮上したのは、千葉市への全面移管を控え、県としてベイタウンの開発計画を早く終わらせる必要があると考えたと思われる。

企業庁の計画では、今年住民を交えた準備会をつくり新たなニーズを調査。来年度正式な協議会を組織し、平成20年度には設計に入りたいとしている。



第二コア建設予定地。右の公共駐車場は当初の計画では市民広場の予定だった。



デッキ建設予定地。現在は海浜大通りで遮断されているベイタウンから海へのアクセスが大きく改善され、海沿いの番街はマリリゾートに。

幕張の浜へのデッキ

最後はベイタウンから幕張の浜への直結デッキ(連絡橋)ができるという話。この計画も街開き当時は計画にあった。ベイタウンという名前が示すようにこの街は本来海との親和性を意識していた。海へのアクセスが現在のように難しくなったのは、ひとえに財源の問題。バブル期に計画された多くの施設が姿を消す中、このデッキも同じ運命となっていた。今回この計画が浮上したのは、第二コアと同じく、千葉市移管を控えたベイタウンを、残りの限られた期間と財源の中でどう形を整えるかと考えた結果だろう。事情はどうあれ、我々住民にとって望ましい計画だ。

計画では、デッキは旧富士見通りの歩道部分からデッキをつくり、海岸通りの上を歩いて幕張の浜に通じる。現在ベイタウンから海岸へは、新都心側か美浜大橋側へ大きく迂回しなければならず非常に不便だ。完成すれば休日には子どもと自転車で幕張の浜へということも夢ではなくなる。

企業庁の計画では来年度には基本設計を行いたいとしている。

あなたの自転車マナー、大丈夫ですか？

街を歩いていて横を猛スピードで走り抜ける自転車にドキッとしたことはありませんか？ また、歩道いっぱいにはせり出した駐輪中の自転車で歩きにくく感じたことはありませんか？ この記事では、最近気になるベイタウン周りの自転車マナーを特集してみました。あなたの自転車マナー、大丈夫ですか？

【金・板東】



セントラルパークのけやき並木道をリンクス方面に向かうと、パン屋のレイジーアフタヌーン脇に幅1.5m・長さ16mのゆるやかなスロープが見えてくる。写真のようにベビーカー1台が通るといっぱいになる道を自転車も共用している。パン屋さんの話によると、最近このスロープを小学生の自転車がノーブレーキで下るのが目に付くという。スピードを出して下るのでハンドルをとられて植え込みや木のベンチに激突して怪我をする子どもが後を絶たないらしい。

さらに問題なのは、階段が苦手なお年寄りやベビーカーにもお構いなく自転車が突っ込んで行くことだ。実際に怪我をする人が出ている。

先日も、小学生の自転車に突っ込まれたベビーカーのお母さんがひどい怪我をした。幼い小学生を相手にどうすることもできず泣き寝入りしていたという。ベビーカーがいるときは自転車を降りて通行すればなんの問題もないのだが、ベビーカーや歩行者の横をすり抜けて行く自転車が凶器になっている。お父さんお母さん！子どもが加害者にならないように、これを機会にご家庭で自転車の乗り方について話し合ってみて下さい。



一時期減っていた、海浜幕張駅周辺の正規の駐輪区画外への駐輪が最近目立っている。上の写真はプレナ前だが、他にも海浜公園用の自転車置き場周辺や、公園内のスロープ(写真右上)にも公然と自転車を停めて出勤や通学、買物に向かう姿が目立つ。ある日数えてみたところ、次のような数になった：

プレナ前：110台(29台)
シネプレックス前：359台(27台)
海浜公園駐輪場廻り：100台(50台)
海浜公園内スロープ：133台(86台)

括弧内は駐輪ステッカー等で、ベイタウン住民所有の自転車と判断したものだ。シネプレックス前はさすがにベイタウン以外の自転車が目立つが、駅の南側はあたかもベイタウン住民の専用駐輪場と化しており、恥ずべき実態と言えよう。

下の写真は海浜公園の駐輪場前の歩道の様子だが、これでは自転車や車椅子がまともに通れない。この日も、前カゴに買物を満載し、後ろに子供を乗せたお母さんの自転車が、この駐輪自転車の間をスラロームのように抜けて行くシーンを目撃したが、ちょっとハンドル操作を誤ると大変なことになるだろう。



海浜幕張駅まわりには南北に有料駐輪場があり、駐輪可能台数は約3000台、月額利用料700円(年間契約では7700円、1日利用料は100円)で、まだまだ空きはあると言う。これを惜しんで迷惑駐輪していると、ある日強制撤去され、移動・保管料2000円と、保管場所(運転免許センター近く)までわざわざ引き取りに行く労力を払わされる破目になる。何より、我々の街の玄関口である駅周辺をきれいに使いたい、という気持ちがあれば、ちょっとの手間とお金を惜しんで欲しくないものだ。

ベイタウンスタッカーズがTVに

ベイタウンでも人気のアメリカ発「スポーツスタッキング」が、この度日本テレビ(4ch)「世界まる見え！テレビ特捜部 秋の2時間スペシャル」(10月9日(月)、19:00～20:54放送)で取り上げられます。アメリカ本国のロケーションから、スタジオではジョン先生と日本チャンピオンも登場します。まだスポーツスタッキングを知らない方も、是非ご覧になって下さい。スポーツスタッキングは10月から小学校で始まる「わくわくキャンパス」にも参加しています。

【ベイタウンスタッカーズ】



最後に、自転車に乗る際のマナーについてもちょっと触れておきたい。朝晩に海浜公園内歩道を歩いていると、人と人との間を、勢よく抜ける自転車が多数。自転車から降りるとまでは言わないが、せめて一声「すみません」とか「通ります」とか声をかけられないものだろうか？ 鈴をチリンチリン鳴らしながら通っていく人もいるが、それも歩行者には「どげどげ」と聞こえてしまう。ちょっとしたコミュニケーションで、もっと気持ち良い街にできると思うのだが…。なお、下の写真のように、携帯電話をかけながらとか、タバコを吸いながら、というのは論外であることは言うまでもありません。



【幕張海浜公園まつり '06 秋参加者大募集】

今年のテーマは、『公園全体をつなごう、家族で楽しむ公園スポーツ！』です。

日時：2006年10月22日(日)

9:00(開場)～16:00(閉会)

場所：千葉県立幕張海浜公園 D,E ブロック (千葉マリスタジアム横)

主催：NPO 法人幕張海浜公園を育てる会

後援：千葉県

TEL/FAX：043-211-1068

e-mail：info@sodaterukai.com

URL：http://sodaterukai.com

プログラム：秋エンジョイ！インラインスケート、公園 de デイキャンプ、発見探検オリエンテーリング、まっ白い広場 in 海辺の森、野点、公園なげなにコーナーなど。

RE Run (re2006 ジョギング会)

10/9～10/13、幕張メッセ国際会議場で開かれる「再生可能エネルギー 2006 国際会議」への世界各国からの参加者が、地域住民との交流を目的に行うジョギング会です。距離は 3km ぐらいの予定です。

ジョギングへの参加もお願いしたいのですが、走るのは苦手という方はスタッフとしての参加も可能です(スタッフ参加は参加費用免除)。皆さんのお手伝い & ご参加をお願いしたいと思います。

日時: 10月11日(水)、3連休明けの平日の早朝ですので、難しいかもしれませんが、よろしくをお願いします。

(参加希望は、re-run2006@gpeast.net まで)

一緒に歩くと元気が出るね 打瀬周辺ウォーク

日時: 10月14日(土) 受付: 8:15～8:45

開会式: 8:45 出発: 9:00～解散: 12:00

集合解散: ベイタウン・コア

コース: 幕張海浜公園～新都心エリア内歩道橋

対象: 小学生・中学生(小学生3年生以下は保護者同伴)

申し込み: 各小中学校からのご案内文に申し込み書が付いています。

「歩く」ことに意識をして、地元クイズに答えながらチェックポイントを目指そう! お友達も誘って、ご参加ください。

参加賞あります!

主催: 打瀬地区青少年育成委員会

共催: ベイタウン子どもの体力向上実行事業委員会

打瀬地区青少年相談員協議会

10月のコア

10/22
(日)

第4回ベイタウンコーラスの集い

時間: 13:30(開場) 14:00(開演)

場所: ベイタウン・コア 音楽ホール

入場無料

主催: コーラスの集い実行委員会

後援: ベイタウンシニアクラブ

20代～80代まで幅広い年齢層の方々が集まる3つのコーラスグループでいろいろなハーモニーをお送りします。童謡や唱歌、今年は、モーツァルト生誕250年を記念してモーツァルトの曲もプログラムに入れました。どうぞお気軽にいらしてください。

10/28
(土)

寺子屋工作ランド

「木の実笛」

時間: 9:30～

場所: ベイタウン・コア 工芸室

持ってくるもの: 小刀、工作用具

参加費: 50円(材料費)

見本をコアの掲示板に展示してあります。

10/29
(日)

第11回ベイタウン音楽会

「オータムコンサート」

時間: 11:30(開場) 12:00(開演)

場所: ベイタウン・コア 音楽ホール

ベイタウン在住の子供達や大人の方のピアノ・ギターソロ、ギター・リコーダーのアンサンブル、合唱、合奏など楽しい音楽会です。芸術の秋の休日、身近な音楽に触れてみてはいかがでしょうか。問い合わせ 211-6008 林。

「地域子ども教室」事業について(お知らせ)

「地域子ども教室」事業は、今年度より始まったものです。この事業は、「地域で子どもを育てよう」「地域の教育力を活用しよう」「地域の人と交流しよう」という目的のもと、小学生を対象に子どもたちの放課後の安全な居場所づくりを進めていくものです。

打瀬地区の小学校3校も、10月中旬の活動開始を目標に今準備を進めているところです。実施にあたっては、それぞれ「打瀬わくわくキャンパス」「海浜打瀬わくわくキャンパス」「美浜打瀬わくわくキャンパス」という名称で、参加希望の児童を募集しています。

また、この事業を進めるために子どもたちを指導していただける方や運営にあたっていただく方のボランティアを募っております。保護者の方だけでなく、広く地域の方で指導や運営にあっていた方も募集しています。ご協力をお願いいたします。

詳細につきましては、各小学校までお問い合わせをお願いいたします。

○打瀬小: 211-0321

○海浜打瀬小: 211-3330

○美浜打瀬小: 213-2751

La Festa Mille Miglia 2006

128台のクラシックスポーツカーがプロムナードを走る

「ミレミリア」というイベントをご存知だろうか。ミレミリア(イタリア語で1000マイル=1600km)とは1937年にはじまったイタリアのスポーツカーレース。当時世界最高だったイタリアの高速道路1000マイルを舞台に世界のスポーツカーが参加して世界一を競った。

そのミレミリアが今秋、ベイタウンプロムナードに登場する。日本でのミレミリア関連行事である「La Festa Mille Miglia」(1997～)が10周年を記念して、関東東北の1都10県1600kmを走るイベントを開催。そのルートにベイタウンプロムナードが組み入れられたのだ。

参加するクラシックスポーツカー128台はいずれもオリジナルのもので、複製は含まれないという。ベイタウンの車好きのお父さんにはたまらないイベントだろう。詳しくはオフィシャルホームページ <http://www.lafestamm.com> まで。

「La Festa Mille Miglia 2006」ベイタウン走行予定

開催日程: 10月17日(火) 通過予想時間は13:00頃

走行地点: プロムナード入口～5・11番街交差点～16・21番街交差点～メッセ方面

第12回ベイタウン音楽会「ウインターコンサート」

出演者募集

ウインターコンサートでは、例年コアホールの舞台にクリスマスツリーを飾り、華やかなコンサートを催しています。ソロ・アンサンブル、いろいろな楽器・歌などで、舞台に立ってみませんか?

また、今回は音楽物語「ピーターと狼」を上演します。オーボエ・ファゴットで参加して頂ける出演者も合わせて募集しています!お申し込み、お待ちしております。

日時: 12月17日(日) 時間未定

会場: コア音楽ホール

演奏時間: 個人・グループ共、10分程度

申し込み締切日: 10月末日

連絡先: 須原 Tel&Fax 211-0350

メールアドレス suhara-u@jk9.so-net.ne.jp